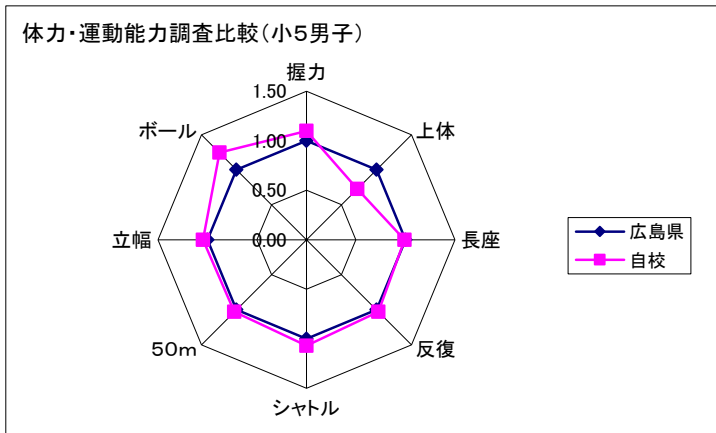
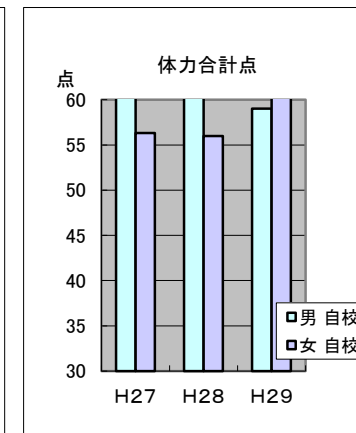
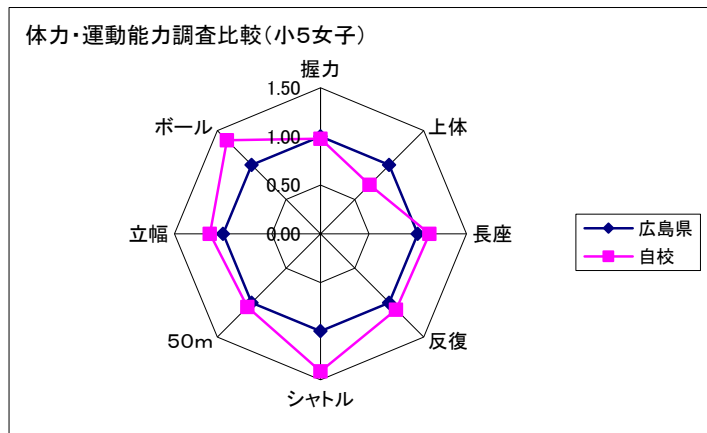


男子の体力合計点 学校 59点 県平均 56.88点



女子の体力合計点 学校 64.33点 県平均 58.18点



H29体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)

1年生男子, 2~5年生女子は, 広島県平均を0.5秒以上上回った。一方, 1年生女子, 4年生男子は広島県平均を下回った。個人差が大きく, その分, 学年差も大きい。また, 休憩時間に, 鬼ごっこなどの短い距離を全力で走る遊びをしている児童は少ない。

② 握力(中学校区の課題種目)

1・2・5・6年生男子, 2~4年生女子は, 広島県平均を1kg以上上回った。一方, 3・4年生男子, 1・5・6年生女子は, 広島県平均を下回った。

学年・男女で, 差が非常に大きい。全体的に, 鉄棒や雲梯などの, 物を握るような遊びをする児童が少ない。

③ 上体起こし(自校の課題種目)

全ての学年で, 広島県平均を下回った。4・5年生男子, 1・4・5・6年生女子においては, 4回以上下回っている。

個人の結果を見ても, 広島県平均を上回っている児童は少ない。椅子に座っているときに, 正しい姿勢を持続できない児童が多く見られる。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・体育の授業の準備運動に, 様々な形のダッシュ運動を取り入れる。 ・「くれ・チャレンジ・マッチスタジアム」のダッシュリレーを継続的に取り組む。 ・大休憩の3分間走で, 最後の1周分は全力で走る取組を続ける。
具体的な数値目標 (男子0.3秒, 女子0.2秒)	
②中学校区の課題種目 (握力)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・体育の授業前のサーキットトレーニングに, 雲梯と登り棒を取り入れ, 継続して取り組む。 ・各教室に「浮沈子」を置き, ペットボトルを握ると中の浮沈子が浮き沈みする様子を楽しみながら, 日常的な握力強化に取り組む。
具体的な数値目標 (男子0.5kg, 女子1kg)	
③自校の課題種目 (上体起こし)	具体的な取組内容 ・体育の授業の準備運動に, 30秒間の足上げ腹筋トレーニングを取り入れ, 筋力と筋持久力の強化を図る。 ・椅子に座っているときの正しい姿勢を意識させ, 授業中の立腰を徹底させる。
具体的な数値目標 (男子3回, 女子4回)	

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)